

UcamX 2017.10 リリースノート

2017年10月

UcamX

バージョン: 2017. 10



UcamX v2017.10リリースノート

定期アップデートへの取り組み



バージョン	リリース日	ハイライト
2014年12月	12月14日	ワークスペースGUI、並列処理
2015年4月	4月15日	ロードバランスセッション、Gerber X2入力サポート
2016年1月	1月16日	バックグラウンドアウトプット、並列イメージ比較
2016年6月	6月16日	メンテナンスアップデート
2016年12月	12月16日	新規 insert Arc コマンド、Sieb&Meyer rout インポートを改善
2017年4月	4月17日	パフォーマンスを大幅に向上する DRC copper-cut-ins、「ペイント領域を選択」機能を改善
2017年10月	10月17日	新しい起動ルーチン、ジョブエディタービューを拡張、最適化されたルート補正

UcamX v2017.10リリースノート

概要



Ucamcoは、UcamX v2017.10のリリースを発表いたします。

本リリースでは、重要な拡張と強化が既存機能に追加され、当社のUcamXユーザーベースから報告を受けたソフトウェアの不具合に対応しています。

リリースノートで、本バージョンのハイライトをご紹介します。

本リリースノートを注意深くお読みください。

速やかに、v2017.10に更新することをお勧めします。Ucamco製品をお買い上げいただきありがとうございます。

UcamX v2017.10リリースノート

新しい起動ルーチン

新しい起動ルーチンにより、UcamXセッションの開始が簡略化されます。

必要なアイコンは1つだけで、後は自動的に処理されます。

並列処理ライセンスを使用しない場合、UcamX PP-1 アイコンをご使用ください。



並列処理ライセンスを使用するユーザー向けに、UcamX PP-Max アイコンを作成しました。



インストール時、どちらのアイコンもデスクトップ上にあります。

UcamX v2017.10リリースノート

新しい起動ルーチン



UcamX を実行していない場合 :

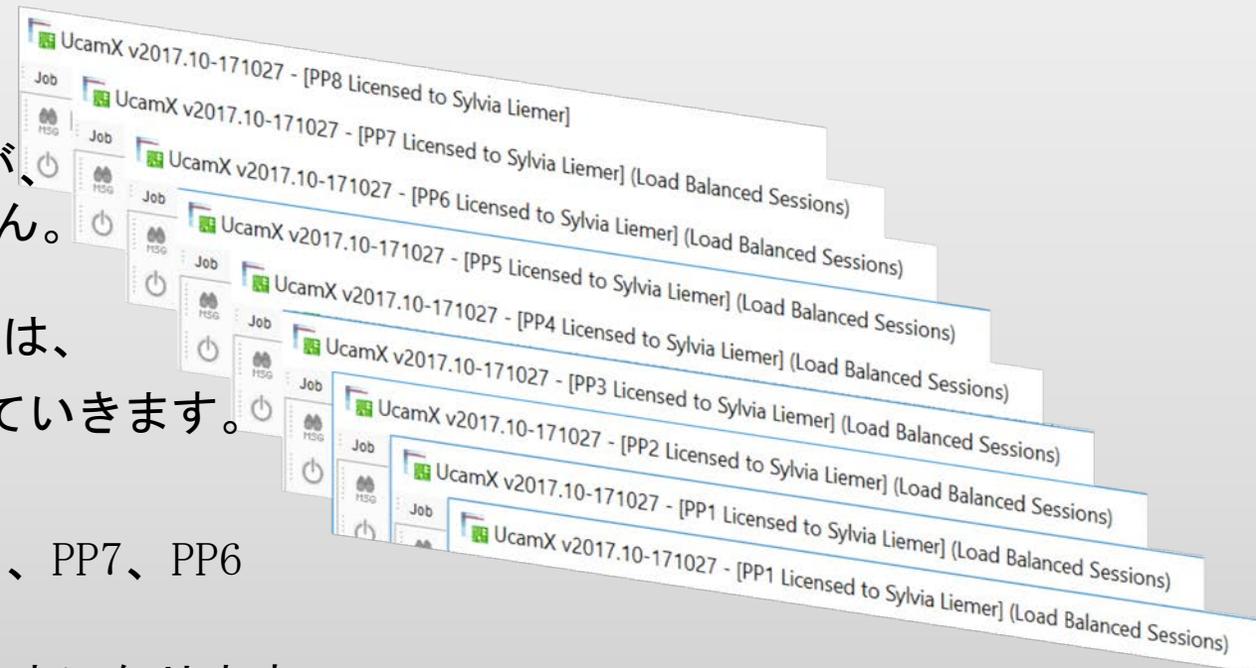
- アイコンが、PP1 モードか、ライセンスで利用可能な最大許容範囲の PP モードにおいて、UcamX を起動します。

UcamX セッションを既に実行している場合 :

- 追加の UcamX セッションが自動的に開始されますが、ライセンスが追加で割り当てられることはありません。

既存のメインセッション内で利用できる PP の総数は、UcamX セッションが追加されるたびに1つずつ減っていきます。

例えば、PP8 は、別のセッションが開かれるたびに、PP7、PP6と変化していきます。
PP1 に達するか、開始時点で PP1 の場合、PP1のままになります。



UcamX v2017.10リリースノート

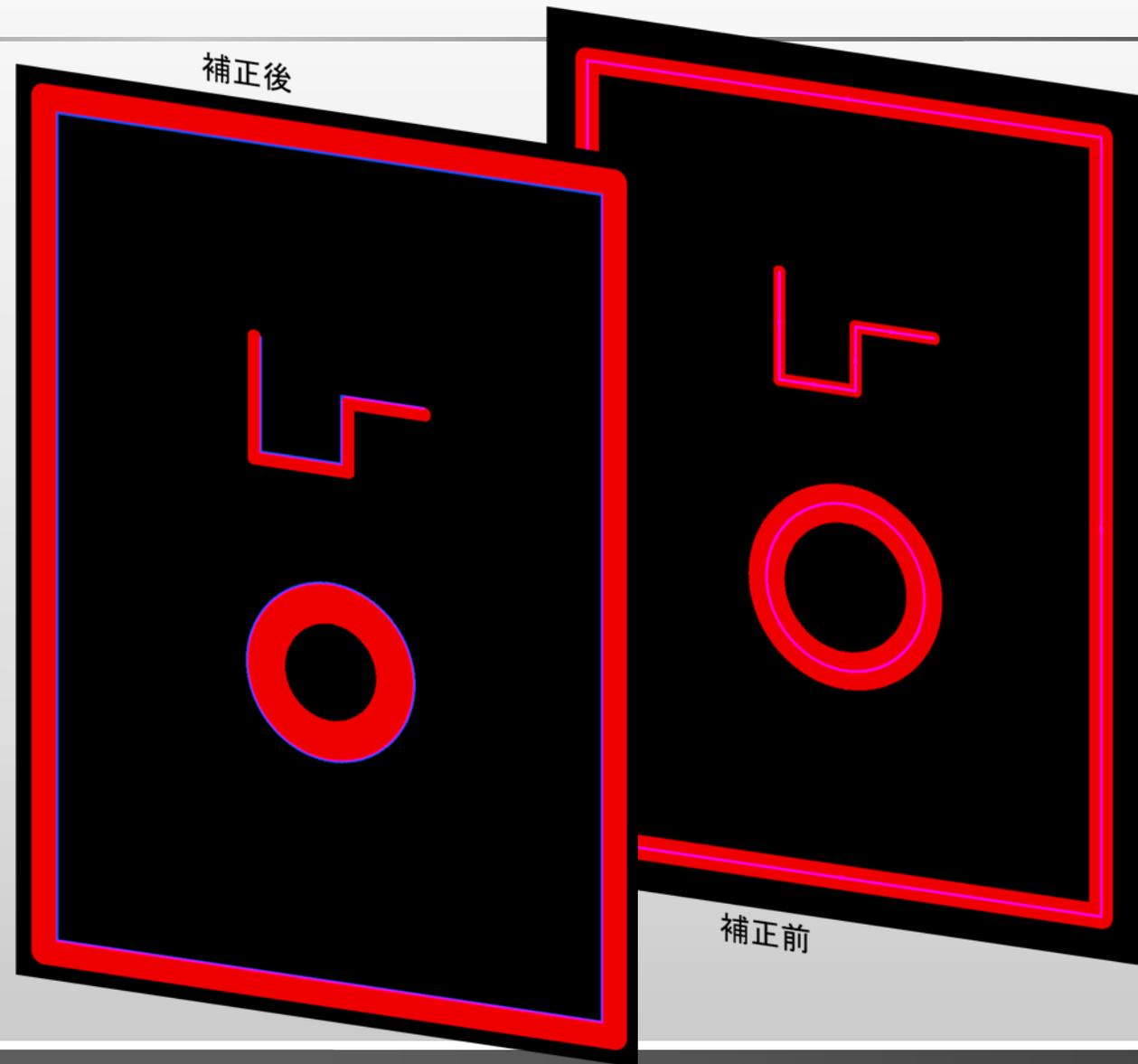
最適化されたルート補正

最適化されたルート補正により、既存のルート機能を使用する際時間をかなり節約できます。

- 補正前に、各ルートの直径を個別に選択する必要がありません
- 補正值をすべて手動で指定する必要がありません

補正值に 0 を指定すると、すべてのオブジェクトが本来の直径の半分に補正されます。

このため、ルートレイヤで使用されているアパーチャのサイズが異なっていたとしても、すべてのルートを同時に補正できます。



UcamX v2017.10リリースノート

Excellon2 が、補正済みまたは未補正の G32 および G33 コマンドをインポート



選択はあなた次第 - G32 & G33 コマンドをインポート：補正済み、未補正またはフラッシュとして：

新たに導入された ucam.db key excellon2.routed_circle により、excellon2 ドリルプログラムの変換時に、ルートサークル固定サイクル CW (G32) および CCW (G33) の変換にも変化が生じます。

excellon2.routed_circle : arc (初期値)

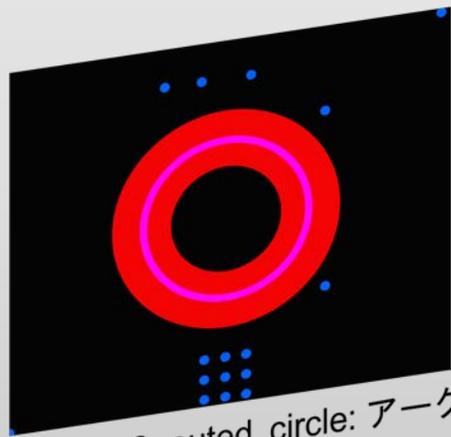
ルートサークルアークは、完全なサークルオブジェクトに変換されます。 -> アーク座標上で補正は行われません

excellon2.routed_circle: comp_arc

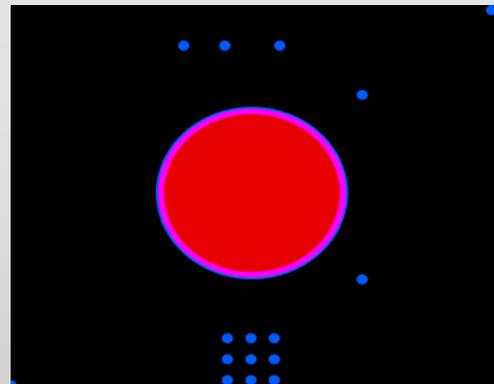
ルートサークルアークは、完全なサークルオブジェクトに変換されます。 -> 補正が適用されます

excellon2.routed_circle: flash

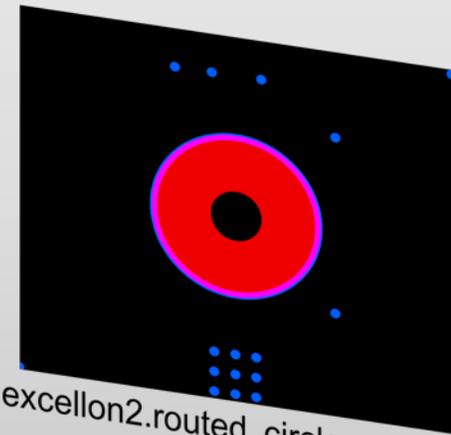
ルートサークルは、円形のアパーチャがあるフラッシュに変換されます。



excellon2.routed_circle: アーク (初期値)



Excellon2.routed_circle: フラッシュ



excellon2.routed_circle: comp_arc

UcamX v2017.10リリースノート

ジョブエディタービューを拡張

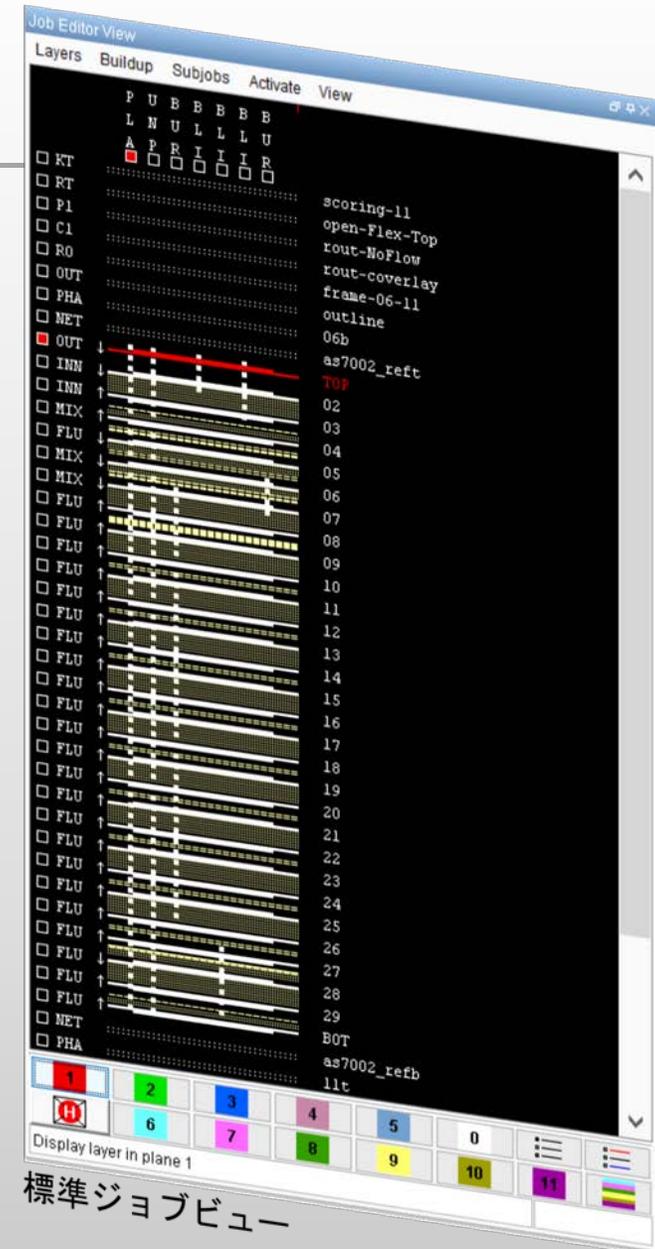
レイヤの数が多い PCB のレイアウト
を処理する場合、すべてのレイヤ、追加レイヤ、ドリルレイヤ
を扱うには、上下に何度もスクロールしなくてはなりません。

これは時間がかかり、快適とは言えません。

ジョブエディタービューは、レイヤ数が多く、ドリルスパンや
追加レイヤが多いPCBを扱う頻度が高いユーザーに焦点を当て
て開発されています。

本機能はライセンスが必要ですが、メンテナンス契約のお客様
は無料で利用できます。

ライセンスを追加するには、license.jp@ucamco.comまでご連絡
ください。



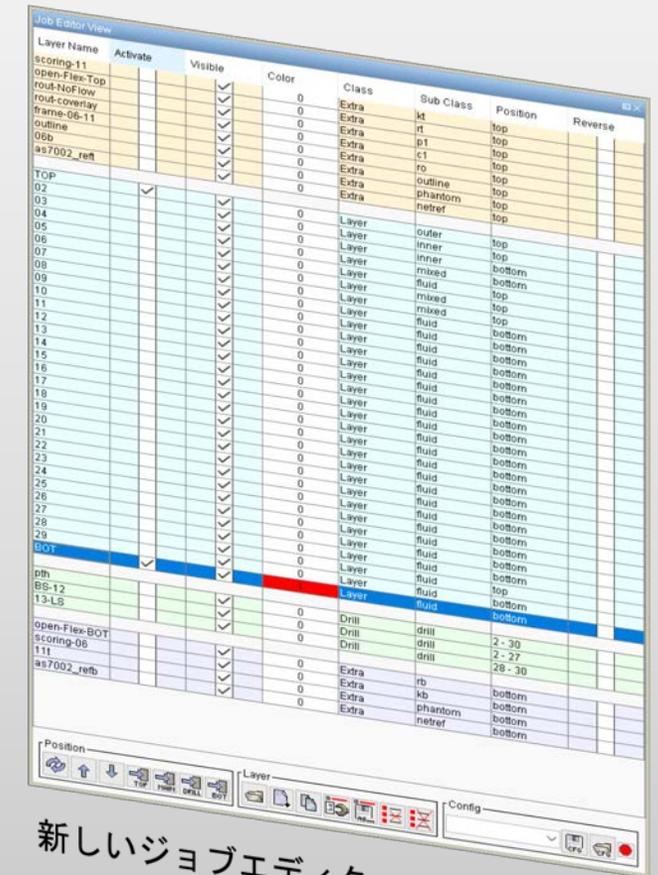
UcamX v2017.10リリースノート

ジョブエディタービューを拡張



ジョブエディタービューでは、すべてのレイヤに加え、幅広いレイヤ修正機能の一覧をご覧いただけます。一覧は使いやすさを考慮して色分けされ、表のようにまとめられています。

- ドラッグ アンド ドロップ で、ファイル を ソート および 順番変更が可能。
- すべてのファイルを表示可能。スクロールアップおよびスクロールダウンは不要。
- 複数のレイヤを選択していても、マウスを1回クリックするだけで、クラス間でファイルの移動が可能。
- 自動修正に備えて、コンフィギュレーションファイル内の変更点を記録、保存、再利用。
- 追加のウィンドウを表示することなく、名前の変更や再配置などのレイヤ修正が可能。
- メニュー内で、レイヤの色（プレーン）の切り替えが可能。
- 標準ジョブビュー内で、修正結果の閲覧が可能



新しいジョブエディタービュー

UcamX v2017.10リリースノート

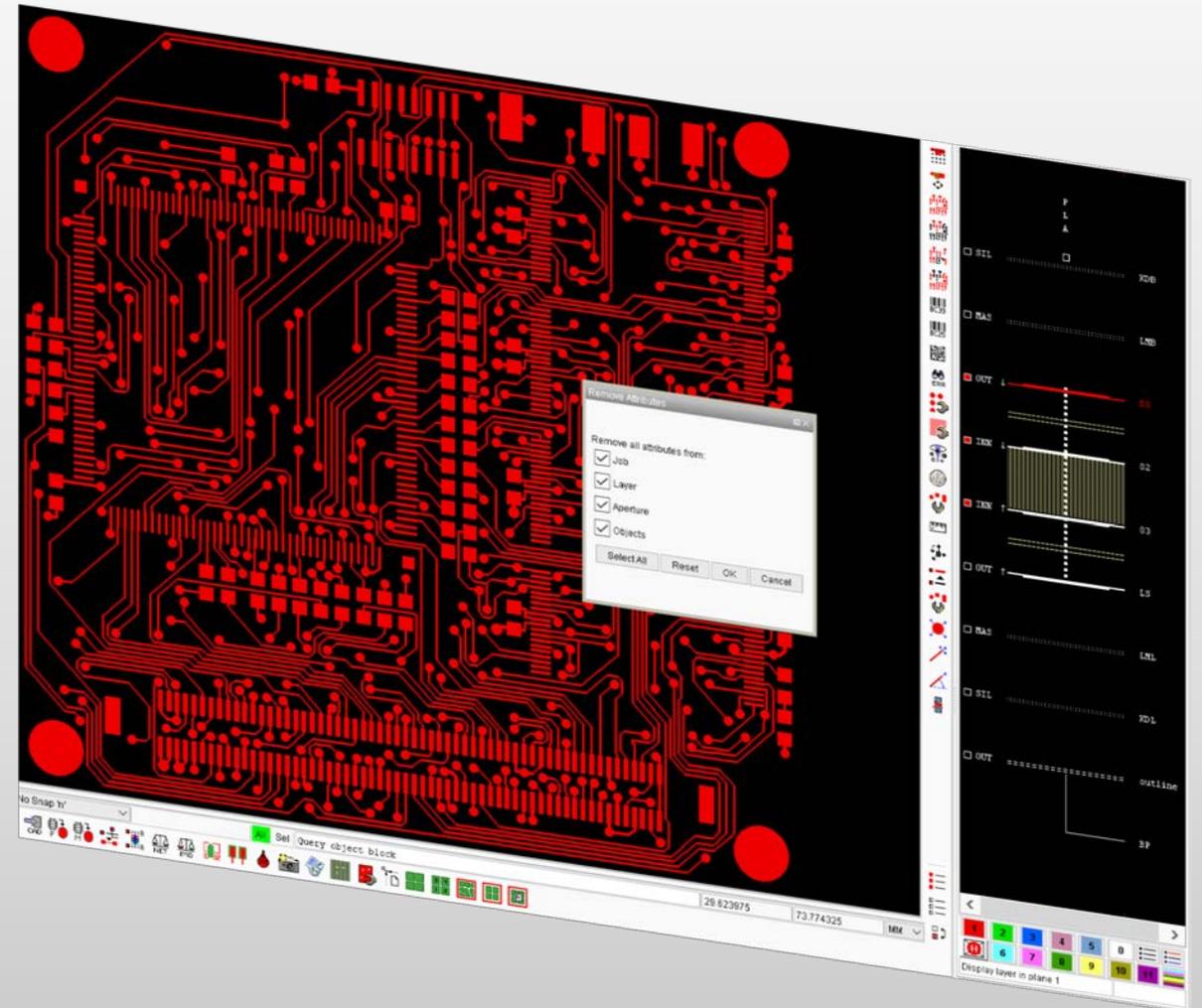
属性を削除する新しいツール

編集メニューに、「属性削除…」というメニュー項目が新たに追加されました。

この機能を利用して、レベルごとまたは一度にすべての属性を削除することができます。

- ジョブ属性
- レイヤ属性
- アパーチャ属性
- オブジェクト属性

この機能を利用すれば、選択したレベルの属性、およびアクティブなすべてのレイヤ上のワークを素早く同時に削除できます。



UcamX v2017.10リリースノート

Gerber 274X 出力を強化

Cadリソースファイルで、新しいオプション、`274x*text` を導入したことにより、DPF テキストアパーチャを Gerber に変換する方法に変化が生じます。

```
#  
# How to handle text apertures.  
# If set to 'outline', text is turned into complexes.  
# If set to 'vfill', text is vectorfilled.  
# If not set, 'vfill' is assumed.  
274x*text:    outline  
#
```

`274x*text` の値は、テキスト文字列のベクトルで塗りつぶしたり、



各文字をマクロ定義のアウトラインプリミティブとして出力したりします。



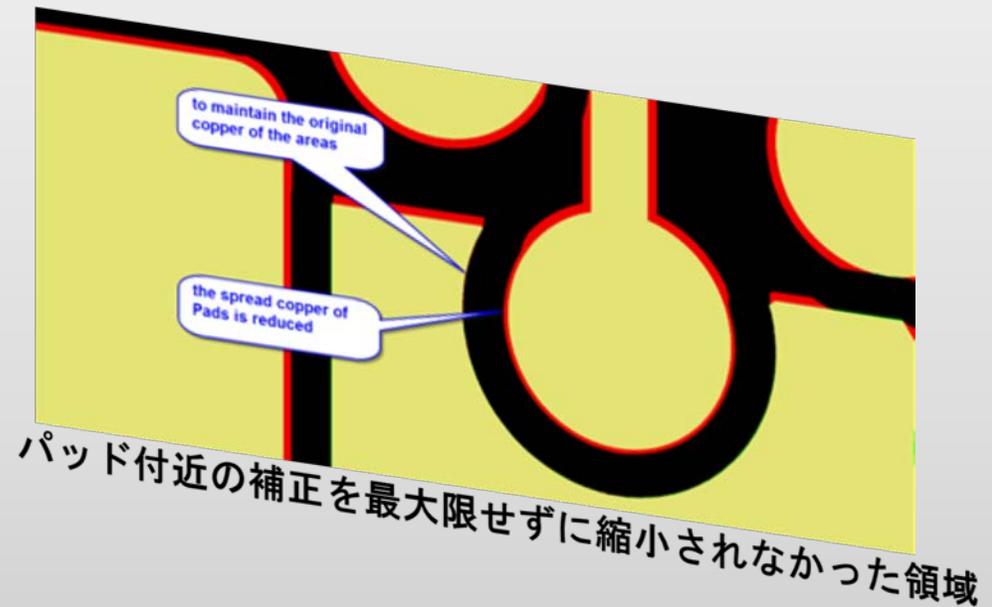
セキュアエッチング補正 (SEC)

セキュアエッチング補正を拡張



SEC は、Ucamcoのハイエンドソフトウェアモジュールで、クリティカルな機能においてエッチング補正を最大限に高めます

SMD や Pad など、クリティカルな機能の周辺における補正を最大限にするために、領域によっては補正が部分的に犠牲になる場合があります。許容される場合、追加スペースを確保するために、SECが本来の銅を少々縮小することもあります…



既存の機能に対する強化の一環として、考慮すべき銅幅の最小値をユーザーは指定できるようになりました。

UcamX v2017.10リリースノート

既存の SEC（セキュアエッチング補正）への追加



GUIで指定されている値に基づいて銅の隙間を確認する一方で、SEC では本来のデータおよびSECで修正されたデータに銅の幅が狭すぎるものがないか確認します。

名前と値の大きさが異なる2つのアパーチャが用意されています。この値は GUI で「銅の最小値」として指定した値です。

- A) Cm_mincopper 本来のデータでは既に小さすぎる銅の幅の値
- B) CM_mincopper_error SEC によって 修正された後、小さすぎる銅の幅の値

SEC（セキュアエッチング補正）はライセンスが必要な機能ですが、SEC を既にお持ちでメンテナンス契約をしているお客様は無料で使用できます。

ライセンスファイル契約を延長するには、license.jp@ucamco.comまでご連絡ください。

セキュアエッチング補正に関する詳細については、当社ホームページ

(https://www.ucamco.com/files/downloads/file/219/flyer_ucamx-sec_20170629.pdf) をご覧ください。

UcamX v2017.10リリースノート

その他多数…



UcamX v2017.10 では、ユーザーから報告された問題に対する多数のコード修正も含まれています。

UcamX の旧バージョンや Ucam を利用してる場合には、新しいバージョンのリリースノートやバグ修正を参照してください。

- [UcamX v2014-12](#)
- [UcamX v2015.04](#)
- [UcamX v2016.01](#)
- [UcamX v2016.06](#)
- [UcamX v2016.12](#)
- [UcamX v2017.04](#)

リリースノートやコード修正はすべてUcamco webサイトの[ダウンロード](#) ページに記載されています。

© Copyright Ucamco NV, Gent, Belgium

All rights reserved. 本資料、本資料に記載された情報および使用説明書はUcamcoの財産です。本資料、本資料に記載された情報および使用説明書は現状のまま提供されており、一切の保証を伴いません。本資料によって付与または延長される保証は存在しません。さらに、Ucamcoは本ソフトウェアまたは本資料に記載された情報の使用またはその使用の結果に関して、一切の保証または表明を行いません。Ucamcoは本ソフトウェアまたは本資料に記載された情報の使用または使用不能から生じる直接的、間接的、派生的または偶発的な損害について一切の責任を負わないものとします。

本資料に記載された情報は予告なしに変更されることがあります。上記の変更または追加について通知するために、随時改訂版が発行されることがあります。

Ucamcoの書面による事前の許可なしに、本資料のいかなる部分も印刷、写真印刷、マイクロフィルム、またはその他の手段によって、いかなる形式またはいかなる方法でも、電子的、機械的に複製、データベースまたは検索システムに保存、または公開することはできません。

本資料は過去のすべてのバージョンに優先します。

記載されたすべての製品名は各社の商標または登録商標です。